



2019年3月20日

各 位

会 社 名 株式会社 富士通ゼネラル
代 表 者 名 代表取締役社長 齋藤 悦郎
(コード：6755 東証第1部)
問 合 せ 先 広報IR室長 加納 俊男
TEL (044) 861-7627

会社分割（簡易吸収分割）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の民需向け情報通信システム事業（以下、本事業）に関して有する権利義務を、吸収分割の方法により、株式会社アウトソーシングテクノロジーとの共同出資子会社である株式会社富士通ゼネラルOSテクノロジー（以下、FGOT）に承継させる会社分割（以下、本会社分割）を行うことを決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本会社分割は、当社の総資産の増加または減少額がその直前事業年度の末日における純資産額の10%未満、かつ当社の売上高の増加または減少額がその直前事業年度の売上高の3%未満であると見込まれる吸収分割であることから、開示事項および内容を一部省略しております。

記

1. 本会社分割の目的

当社グループの民需向け情報通信システム事業は、外食産業の本部・店舗システムを主力として、医療における外来情報、農業における選果情報（当社子会社である株式会社富士通ゼネラル情報システムが手がけておりFGOTに事業移管予定）などに取り組んでおり、外食産業向け店舗システムを中心としたソリューション提案力とシステム構築力を強みとしています。

一方、FGOTの共同出資会社である株式会社アウトソーシングテクノロジーは、優秀かつ豊富で多様なエンジニア人材、人材派遣やシステムエンジニアリング、ソフトウェア・システム開発等に高い実績とノウハウを有しています。

本会社分割により、FGOTは、当社グループおよびアウトソーシングテクノロジー社がこれまで培ったビジネスノウハウの相乗効果により、外食企業の店舗管理をはじめとするシステムの導入から運用、さらにはシステムを利用した業務そのものまで受託する「BPO[※]トータルサービス」の提供、ならびに人材派遣等を行います。

当社グループのお客様である国内の外食産業企業においては、新メニュー開発や接客サービスの向上など付加価値の向上と並行して、各店舗の生産性向上や労働時間短縮に取り組まれています。

FGOTは、こうしたお客様の課題を解決するため、最適な勤務シフトの作成や効率的な在庫管理など、バックオフィス業務を支援します。これにより、お客様がより高付加価値の商品・サービスの提供に専念できる環境づくりへの継続的な貢献を目指します。

※BPO：Business Process Outsourcing の略 / 自社の業務プロセスの一部を外部の専門的な企業に継続的に委託すること。

2. 本会社分割の要旨

(1) 会社分割の日程

取締役会決議日	2019年3月20日
吸収分割契約締結日	2019年3月22日(予定)
効力発生日	2019年5月1日(予定)

(注) 本分割は、分割会社である当社においては会社法第784条第2項に規定する簡易吸収分割に該当するため、株主総会の承認決議を経ずに決定しております。

(2) 本会社分割の方式

当社を吸収分割会社とし、FGOTを吸収分割承継会社とする吸収分割(簡易吸収分割)です。

(3) 本会社分割に係る割当ての内容

FGOTは本会社分割の対価として、当社に金350百万円を交付する予定です。

(4) 本分割会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

(5) 本会社分割により増減する資本金

該当事項はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

本事業に関する資産、負債、契約上の地位およびこれらに付随する権利義務のうち、吸収分割契約において定めるものを承継します。

(7) 債務履行の見込み

FGOTが負担すべき債務につきましては、本分割の効力発生日以後も、履行の見込みに問題はないと判断しております。

3. 本会社分割に係る割当ての内容の算定の考え方

本会社分割において当社が受領する金銭の算定については、第三者算定機関の公平性・独立性を確保する手法による事業価値算定結果も踏まえつつ、当社およびFGOTとの協議・交渉のうえ決定いたしました。

4. 本分割当事会社の概要

	分割会社	承継会社
(1)名称	株式会社富士通ゼネラル	株式会社富士通ゼネラルOSテクノロジー (FGOT)
(2)所在地	川崎市高津区末長三丁目3番17号	川崎市高津区末長三丁目3番17号
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 斎藤 悦郎	代表取締役社長 杉山 正樹
(4)事業内容	空調機および情報通信製品の開発・製造・販売	外食産業・医療・農業向け等のシステム・ソフトウェア開発、業務請負、人材派遣
(5)資本金	18,089百万円	100百万円
(6)設立年月	1936年1月	2019年3月
(7)発行済株式数	109,277,299株	2,000株

(8)決算期	3月31日	3月31日
(9)大株主および持株比率	富士通株式会社 42.21%	株式会社富士通ゼネラル 60% 株式会社アウトソーシングテクノロジー 40%
(10) 直前事業年度（2018年3月期）の経営成績および財政状態		
売上高	262,340百万円（連結）	—
営業利益	20,207百万円（連結）	—
経常利益	18,543百万円（連結）	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	12,854百万円（連結）	—
1株当たり当期純利益	122.86円（連結）	—
純資産	107,722百万円（連結）	—
総資産	210,403百万円（連結）	—
1株当たり純資産	998.94円（連結）	—

（注）分割承継会社は2019年3月設立のため、(10)直前事業年度の経営成績および財政状態については該当事項がありません。

5. 分割する事業の概要

(1) 分割する事業の内容

当社の民需向け情報通信システム事業

(2) 分割する事業の経営成績

売上高 2,835百万円（2018年3月期）

(3) 分割する資産、負債の項目および金額（2019年2月末現在）

分割する資産の額は494百万円、負債の額は281百万円です。

（注）当社の分割する資産及び負債については、上記金額に本分割の効力発生日の前日までの増減を加除して確定いたします。

6. 本会社分割後の状況

本会社分割後の当社およびFGOTの名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期については、変更はありません。

7. 今後の見通し

本分割が連結業績に与える影響は軽微であります。

以上

（参考）

当期業績予想（2019年1月25日公表）および前期実績（連結）（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益
当期業績予想 (2019年3月期)	255,000	15,000	15,000	10,000
前期実績 (2018年3月期)	262,340	20,207	18,543	12,854